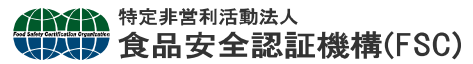


食品企業経営者 様
ISO・管理責任者 様



代表理事
京都大学名誉教授 松下 雪郎

ISO投資効果診断のご提案

現在、ISO登録を解消・放棄された企業様が続出しております。

ISOはこれから何処へ行くのでございましょうか。

全国60社以上の巨大な審査機関に、依然として多額のISO維持費用を投入されて、それによって企業が良くなっておられますか。

ISOはシステムをマネジメントする単なる道具ですが、「自己宣言」にも対応できるように設定された道具でもあることはご存知ですか。

食品安全認証機構(FSC)は、国の認める「食品技術士」が中心となって、企業における「ISOの有効性診断」と 生き残りをかけた企業発展のための「パフォーマンス向上」、並びに最も重要な一つである「内部監査員の力量向上」推進を目指しています。

食品技術士集団で構成する「食品専門の認証機関」が、ISOの有効性を診断致します。

将来、企業様が既存のISO維持費用を半減させ、ISOの実質的な有効利用をご検討される節には、是非共、食品専門の「食品安全認証機関」(FSC)に、役に立つ審査をご用命下さいますよう心よりお願い申し上げます。